



LinkStation にハードディスクを増設する時の注意点を教えてください。



増設ディスクのフォーマット形式です。

XFS がお奨めです。課題は、増設ディスクをパソコンに直接接続しても読めません。

フォーマット形式	メリット	デメリット
FAT32 ハードディスクをパソコンに接続しなおしてデータを確認したい場合におすすめします。	万が一LinkStationが故障しても、 Windows パソコンに接続して使用することができます。	<ul style="list-style-type: none"> ・読取専用(バックアップ時のみ書込可能)。 ・1 ファイル 4GB 以上のデータはコピー、バックアップできません。 ・「:」など Mac OS X で使用する一部の文字が使用できません。
EXT3 他の LinkStation/TeraStation に接続しなおして使用することがある場合におすすめします。	<ul style="list-style-type: none"> ・読取/書込どちらもできます。 ・ジャーナリングファイルシステム対応。 ・他の LinkStation/TeraStation に接続しても使用可能。 	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーマットに時間がかかります(数分～10 分)。 ・フォーマット後に使用できる容量が XFS に比べて少ない。 ・1 つのフォルダにファイルの数が多くなるほどアクセスが遅くなります。 <p>※パソコンに直接接続しても読み出しできません。</p>
XFS LinkStation/TeraStation で増設したハードディスクを使用する場合におすすめします。	<ul style="list-style-type: none"> ・読取/書込どちらもできます。 ・ジャーナリングファイルシステム対応。 ・フォーマット後に使用できる容量が EXT3 に比べて多い。 ・1 つのフォルダにファイルの数が多くなってもアクセスが遅くならない。 	TeraStation、LS-GL 以降の LinkStation シリーズ専用(LS-GL シリーズより前の LinkStation で使用不可) ※パソコンに直接接続しても読み出しできません。
NTFS LinkStation の設定画面ではフォーマットできません。読取専用です。	Windows Vista/XP/2000 に接続して使用することができます。	<ul style="list-style-type: none"> ・読取専用(バックアップ時も書込不可)